

イエス様が 小さい 小さかったころ

イエス様が小さかったころ、彼がそんなに重要な人だと知っていた人は、ほとんどいなかった。イエス様が全宇宙の王様の息子で、いつか全世界を愛と平和で永遠に治めるようになるって知っていた人は、いなかったんだ。イエス様が、君やぼくみたいに、走ったり遊んだりする子どもだった時には、だれもそんなこと、想像もしないよね。転んでひざをすりむいて泣くことだってあったろう。もちろん、おなかがすいたり、つかれることもあったし、小さい時にはお昼ねだってしなくちゃいけなかった。イエス様は喜んでヨセフの大工仕事を手伝ったり、長い道を歩いたり、楽しいこともしたんだよ。

イエス様が本当はどんな方なのかは、友だちだって、だれも知らなかったけど、みんなイエス様のことは大好きだったんだ。

イエス様は小さい時、
ガリラヤに住んでいた。
丘に登り、友だちと遊んだ。
君やぼくみたいに、笑ったりしたよ。

イエス様は大工になることを学んだ。
お母さんのお手伝いもしたよ。
君やぼくみたいに、勉強もしたんだ。
ぶつかってこぶを作ったり、ケガもしただろうね。



